



## 2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2884 URL <https://www.y-food-h.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271  
 定時株主総会開催予定日 2026年5月27日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期の連結業績 (2025年3月1日～2026年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	57,484	△1.1	1,568	△62.3	1,692	△60.2	918	△50.6
2025年2月期	58,110	16.7	4,161	75.8	4,251	42.2	1,861	79.5

(注) 包括利益 2026年2月期 2,035百万円 (△38.3%) 2025年2月期 3,298百万円 (107.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	38.50	—	7.8	2.9	2.7
2025年2月期	78.13	78.10	18.8	7.8	7.2

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 △4百万円 2025年2月期 8百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	61,028	19,253	20.4	520.32
2025年2月期	56,069	16,534	19.7	463.27

(参考) 自己資本 2026年2月期 12,422百万円 2025年2月期 11,042百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	△2,503	△2,037	1,647	8,288
2025年2月期	6,627	△843	△2,978	11,039

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2027年2月期の連結業績予想 (2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	0.0	2,000	27.5	1,700	0.5	1,400	52.4	58.64

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) EXAMAS JAYA SDN. BHD.、除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期	24,083,371株	2025年2月期	24,045,155株
② 期末自己株式数	2026年2月期	208,885株	2025年2月期	208,885株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	23,862,131株	2025年2月期	23,822,404株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年2月期の個別業績 (2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	909	18.6	32	△40.1	106	—	25	—
2025年2月期	766	15.5	54	885.7	△101	—	△169	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期	1.08	—
2025年2月期	△7.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年2月期	29,757		3,988		13.4	167.08		
2025年2月期	29,292		3,926		13.4	164.71		

(参考) 自己資本 2026年2月期 3,988百万円 2025年2月期 3,926百万円

<個別業績の前期実績との差異理由>

売上高は子会社からの経営指導料の改定により増加し、経常利益、当期純利益は為替差益の発生により増加しました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、賃上げの動きも広がりを見せたものの、物価上昇の長期化や円安基調の継続に伴う輸入物価の上昇により、生活コストの高止まりが続きました。このような状況のもと、個人消費は一部に持ち直しの動きがみられたものの、物価上昇の影響を受けた節約志向が根強く、回復の足取りは緩やかなものとどまりました。

また、食品業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格が依然として高水準で推移するとともに、為替の影響による仕入コストの上昇圧力も継続しており、消費者の節約志向の強まりも相まって、引き続き厳しい事業環境となりました。さらに、地政学的リスクの長期化に加え、海外経済の減速懸念や各国の金融政策の動向に伴う金利・為替の変動などもあり、経済の先行きについては依然として不透明な状況が続きました。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および国分グループ本社株式会社をはじめとした提携先との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、国内子会社のうちホタテ等の加工販売をおこなう子会社（株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社（以下、「ワイエスフーズグループ」という。））において、前期からの反動減（一過性要因）に加え、棚卸資産の評価の見直しを行ったこと、並びに漁獲量の減少および仕入価格の上昇により原価が上昇したこと等により減益となり、海外子会社においても厳しい状況が継続し、前年同期を下回る結果となりました。

その結果、売上高は57,484,563千円（前期比1.1%減）、営業利益1,568,043千円（同62.3%減）、経常利益1,692,081千円（同60.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益918,789千円（同50.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール・マレーシアにおいて、食品および厨房機器等を製造する31社により構成されております。

国内においては、非ホタテ関連事業（マルキチおよびワイエスフーズグループ以外のホタテに関連しない事業）は引き続き堅調に推移し、増収増益となりました。一方、ホタテ関連事業につきましては、大幅に減益となりました。これは、製品（冷凍貝柱）の販売が減少したことや、中国による日本産水産物の輸入禁止措置を受けて帳簿価額を引き下げた棚卸資産の販売がなくなったことによる反動減の影響に加え、漁獲量の減少により原料仕入量が減少したことに伴い原価が上昇したこと、並びに国内向けボイルホタテの評価の見直しを実施したことによるものです。

海外においては、EXAMAS JAYA SDN. BHD. およびEQUIPMAX PTE. LTD. をグループ化したことに加え、マレーシアにおいてNKR CONTINENTAL (M) SDN. BHD. の業績が好調に推移したことから、増収増益となりました。

その結果、外部顧客への売上高は47,676,016千円（前期比0.1%増）、セグメント利益は2,289,641千円（同47.2%減）となりました。

#### ② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールにおいて、食品卸および企画をおこなう4社により構成されております。

国内においては、仕入価格の高騰および運賃等のコスト増加による厳しい経営環境のもと、わずかに減収減益となりました。

海外においては、スーパー等小売店および飲食店向けの販売が低迷したことに加え、仕入価格高騰により一部で赤字販売が発生したこと、さらに前期におこなったベトナム等へのホタテの原料販売がなくなったことにより、減収減益となりました。

その結果、外部顧客への売上高は9,532,624千円（前期比4.6%減）、セグメント利益は123,622千円（同78.9%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における総資産は61,028,441千円となり、前連結会計年度末と比較して4,959,336千円増加しました。

流動資産は36,938,058千円となり、前連結会計年度末と比較して4,489,167千円増加しました。これは主に、棚卸資産の増加4,763,604千円、および受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,571,087千円があった一方、現金及び預金の減少2,168,505千円があったことによるものです。

固定資産は24,090,382千円となり、前連結会計年度末と比較して470,168千円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加179,581千円、および顧客関連資産の増加100,867千円があったことによるものです。

負債は41,775,176千円となり、前連結会計年度末と比較して2,240,456千円増加しました。これは主に、借入金等の増加2,138,618千円、および支払手形及び買掛金の増加905,424千円があった一方、未払法人税等の減少765,006千円があったことによるものです。

純資産は19,253,264千円となり、前連結会計年度末と比較して2,718,879千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加918,789千円、非支配株主持分の増加1,339,263千円があったことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2,751,058千円減少し、8,288,749千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2,503,037千円（前連結会計年度は6,627,566千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,492,220千円、減価償却費1,596,160千円、およびのれん償却額794,610千円等の増加要因に対し、売上債権の増加額927,403千円、棚卸資産の増加額3,815,368千円、および法人税等の支払額2,212,932千円等の減少要因があったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,037,537千円（前連結会計年度は843,317千円の使用）となりました。

これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,428,664千円、有形固定資産の取得による支出1,236,533千円、および有形固定資産の売却による収入666,021千円等があったことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,647,204千円（前連結会計年度は2,978,540千円の使用）となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額による収入627,026千円、長期借入れによる収入11,206,646千円、および長期借入金の返済による支出10,004,196千円等があったことによるものです。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期	2026年 2月期
自己資本比率	26.5	23.4	16.3	19.7	20.4
時価ベースの自己資本比率	53.5	73.9	54.9	42.0	41.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	8.0	187.0	5.5	4.4	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	34.9	0.6	25.3	22.1	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

3. キャッシュ・フローは、営業活動キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

5. 2026年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復などを背景に、個人消費の持ち直しが期待される一方で、地政学的リスクの継続、為替の変動、世界的な物価上昇圧力などの影響により、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。また、食品業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、物流費や人件費の上昇等の影響も見込まれ、消費者の節約志向も継続することが想定されるなど、事業環境は引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

このような事業環境のもと、当社といたしましては、引き続きM&Aにより新たな企業をグループ化するとと

もに、当社の中核スキルである「中小企業支援プラットフォーム」による効果的な支援をおこなうことで、グループ各社の成長と事業活性化に向けて取り組んでまいります。

以上により、2027年2月期の連結業績予想につきましては、売上高57,500百万円（前期比0.0%増）、営業利益2,000百万円（同27.5%増）、経常利益1,700百万円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1,400百万円（同52.4%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,170,612	11,002,107
受取手形、売掛金及び契約資産	8,186,173	9,757,261
商品及び製品	8,002,500	12,864,730
原材料及び貯蔵品	2,175,026	2,076,400
その他	1,074,117	1,487,156
貸倒引当金	△159,539	△249,597
流動資産合計	32,448,891	36,938,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,467,103	14,265,395
減価償却累計額	△8,084,756	△8,337,615
建物及び構築物(純額)	6,382,346	5,927,780
機械装置及び運搬具	9,516,102	10,154,423
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,971,692	△8,493,912
機械装置及び運搬具(純額)	1,544,410	1,660,510
土地	2,627,224	2,642,516
リース資産	826,333	2,040,703
減価償却累計額	△331,257	△1,494,474
リース資産(純額)	495,075	546,228
その他	1,120,148	1,508,862
減価償却累計額及び減損損失累計額	△951,454	△888,565
その他(純額)	168,693	620,296
有形固定資産合計	11,217,750	11,397,332
無形固定資産		
のれん	6,580,186	6,261,876
顧客関連資産	3,544,296	3,645,163
その他	72,729	109,081
無形固定資産合計	10,197,212	10,016,121
投資その他の資産		
繰延税金資産	186,624	361,544
その他	2,065,392	2,341,212
貸倒引当金	△46,766	△25,828
投資その他の資産合計	2,205,250	2,676,928
固定資産合計	23,620,213	24,090,382
資産合計	56,069,104	61,028,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,309,433	4,214,858
前受金	648,036	429,152
短期借入金	7,983,046	8,249,649
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	4,451,427	5,473,433
未払金	865,215	1,220,444
未払法人税等	1,535,081	770,075
未払消費税等	308,347	183,630
賞与引当金	364,993	402,765
その他	1,013,444	896,989
流動負債合計	20,479,025	22,040,999
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	16,276,111	17,126,119
退職給付に係る負債	118,365	82,843
繰延税金負債	1,514,359	1,504,222
その他	946,857	1,020,990
固定負債合計	19,055,693	19,734,176
負債合計	39,534,719	41,775,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,157,973	1,176,527
資本剰余金	2,018,057	2,036,610
利益剰余金	6,627,039	7,545,829
自己株式	△167,712	△167,712
株主資本合計	9,635,357	10,591,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,147	159,166
為替換算調整勘定	1,369,145	1,671,844
その他の包括利益累計額合計	1,407,292	1,831,011
非支配株主持分	5,491,735	6,830,998
純資産合計	16,534,385	19,253,264
負債純資産合計	56,069,104	61,028,441

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	58,110,107	57,484,563
売上原価	44,810,360	46,187,941
売上総利益	13,299,747	11,296,621
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,881,688	1,882,963
給料及び手当	1,878,349	2,111,026
貸倒引当金繰入額	14,740	71,124
その他	5,363,688	5,663,462
販売費及び一般管理費合計	9,138,466	9,728,578
営業利益	4,161,280	1,568,043
営業外収益		
受取利息	28,190	37,330
受取配当金	8,033	7,840
受取賃貸料	108,553	82,532
補助金収入	127,328	83,423
受取補償金	14,068	7,930
為替差益	—	353,098
持分法による投資利益	8,181	—
償却債権取立益	53,169	—
投資有価証券売却益	8,094	4,282
その他	74,211	84,575
営業外収益合計	429,832	661,013
営業外費用		
支払利息	295,963	457,604
支払手数料	—	62,170
為替差損	33,506	—
その他	10,581	17,200
営業外費用合計	340,052	536,975
経常利益	4,251,060	1,692,081
特別利益		
固定資産売却益	680	358,015
受取保険金	2,949	—
受取補償金	1,266,054	488,575
特別利益合計	1,269,684	846,590
特別損失		
固定資産除却損	3,308	6,727
固定資産売却損	—	15,277
減損損失	766,500	24,446
特別損失合計	769,809	46,451
税金等調整前当期純利益	4,750,935	2,492,220
法人税、住民税及び事業税	1,836,281	1,572,475
法人税等調整額	283,389	△372,094
法人税等合計	2,119,671	1,200,380
当期純利益	2,631,264	1,291,839
非支配株主に帰属する当期純利益	769,919	373,049
親会社株主に帰属する当期純利益	1,861,345	918,789

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	2,631,264	1,291,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,462	172,849
為替換算調整勘定	643,174	570,270
持分法適用会社に対する持分相当額	471	241
その他の包括利益合計	667,108	743,361
包括利益	3,298,373	2,035,201
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,267,481	1,342,508
非支配株主に係る包括利益	1,030,892	692,692

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,125,276	1,985,359	4,765,694	△167,611	7,708,718	21,754	979,402	1,001,156	418	4,460,842	13,171,136
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	14,912	14,912			29,824			-			29,824
新株の発行 (譲渡制限付株式)	17,785	17,785			35,570			-			35,570
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,861,345		1,861,345			-			1,861,345
自己株式の取得				△101	△101			-			△101
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-	16,392	389,743	406,136	△418	1,030,892	1,436,609
当期変動額合計	32,697	32,697	1,861,345	△101	1,926,639	16,392	389,743	406,136	△418	1,030,892	3,363,248
当期末残高	1,157,973	2,018,057	6,627,039	△167,712	9,635,357	38,147	1,369,145	1,407,292	-	5,491,735	16,534,385

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,157,973	2,018,057	6,627,039	△167,712	9,635,357	38,147	1,369,145	1,407,292	-	5,491,735	16,534,385
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)					-			-			-
新株の発行 (譲渡制限付株式)	18,553	18,553			37,107			-			37,107
親会社株主に帰属する 当期純利益			918,789		918,789			-			918,789
自己株式の取得					-			-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-	121,019	302,699	423,718	-	1,339,263	1,762,981
当期変動額合計	18,553	18,553	918,789	-	955,897	121,019	302,699	423,718	-	1,339,263	2,718,879
当期末残高	1,176,527	2,036,610	7,545,829	△167,712	10,591,255	159,166	1,671,844	1,831,011	-	6,830,998	19,253,264

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,750,935	2,492,220
減価償却費	1,573,496	1,596,160
減損損失	766,500	24,446
のれん償却額	879,828	794,610
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,611	38,373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,172	20,806
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,062	△35,521
受取利息及び受取配当金	△36,223	△45,171
支払利息	295,963	457,604
為替差損益 (△は益)	20,602	△271,411
持分法による投資損益 (△は益)	△8,181	4,364
補助金収入	△127,328	△83,423
受取保険金	△2,949	△6,825
受取補償金	△1,280,123	△496,505
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,094	△4,282
固定資産売却損益 (△は益)	△680	△342,738
固定資産除却損	3,308	6,727
売上債権の増減額 (△は増加)	△744,385	△927,403
棚卸資産の増減額 (△は増加)	371,605	△3,815,368
前渡金の増減額 (△は増加)	△122,770	△132,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	183,873	769,930
未払金の増減額 (△は減少)	△215,644	732,519
未払費用の増減額 (△は減少)	25,873	13,123
前受金の増減額 (△は減少)	321,385	△348,628
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△308,123	△444,785
差入保証金の増減額 (△は増加)	△3,109	△162,428
その他	317,558	△301,029
小計	6,678,165	△466,828
利息及び配当金の受取額	36,223	45,171
利息の支払額	△300,378	△455,202
補助金の受取額	127,328	83,423
保険金の受取額	2,949	6,825
補償金の受取額	1,280,123	496,505
法人税等の支払額	△1,196,845	△2,212,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,627,566	△2,503,037
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△989,482	△1,236,533
有形固定資産の売却による収入	22,382	666,021
無形固定資産の取得による支出	△31,862	△28,419
投資有価証券の取得による支出	△33,906	△41,196
投資有価証券の売却による収入	88,683	38,282
定期預金の増減額 (△は増加)	35,045	△138,994
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△110,254	△1,428,664
子会社株式の取得に伴う貸付による支出	△53,500	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	122	△14,191
その他	229,455	146,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△843,317	△2,037,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△692,351	627,026
長期借入れによる収入	8,100,000	11,206,646
長期借入金の返済による支出	△9,895,282	△10,004,196
社債の償還による支出	△340,000	—
リース債務の返済による支出	△180,283	△182,271
自己株式の取得による支出	△101	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	29,478	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,978,540	1,647,204
現金及び現金同等物に係る換算差額	107,311	142,311
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,913,020	△2,751,058
現金及び現金同等物の期首残高	8,126,787	11,039,808
現金及び現金同等物の期末残高	11,039,808	8,288,749

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものであります。

当社グループは、「製造事業」、「販売事業」を中核事業と位置付けており、それぞれを報告セグメントとしております。「製造事業」は、楽陽食品株式会社、株式会社オープン、白石興産株式会社、株式会社桜顔酒造、株式会社ダイショウ、株式会社雄北水産、純和食品株式会社、株式会社エスケーフーズ、株式会社ヤマニ野口水産、JSTT SINGAPORE PTE. LTD.、株式会社おむすびころりん本舗、株式会社まるかわ食品、PACIFIC SORBY PTE. LTD.、株式会社森養魚場、NKR CONTINENTAL PTE. LTD.、CONTINENTAL EQUIPMENT PTE. LTD.、NKR CONTINENTAL (M) SDN. BHD.、NKR CONTINENTAL MANUFACTURING SDN. BHD.、株式会社香り芽本舗、十二堂株式会社、株式会社小田喜商店、株式会社細川食品、株式会社丸太太兵衛小林製麺、株式会社林久右衛門商店、株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズ、株式会社マタツ水産、有限会社オガネサン清藤水産、株式会社富強食品、EXAMAS JAYA SDN. BHD.、EQUIPMAX PTE. LTD.が、「販売事業」は、株式会社ヨシムラ・フード、株式会社ジョイ・ダイニング・プロダクツ、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITED、株式会社ワイエス海商が担っており、各社において事業戦略の立案および事業活動の展開を行っております。また、「その他事業」は「製造事業」および「販売事業」に含まれない報告セグメントであり、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD.、株式会社ONESTORYが該当し、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD.が不動産賃貸および管理事業等、株式会社ONESTORYがイベント・メディア・マーケティング事業等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	38,455,619	7,638,904	280,377	46,374,900	—	46,374,900
シンガポール	6,947,152	2,352,929	—	9,300,082	—	9,300,082
その他海外	2,246,906	—	—	2,246,906	—	2,246,906
顧客との契約から生じる収益	47,649,678	9,991,834	280,377	57,921,889	—	57,921,889
その他の収益(注) 3	—	—	188,218	188,218	—	188,218
外部顧客への売上高	47,649,678	9,991,834	468,595	58,110,107	—	58,110,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	679,794	782,361	104,413	1,566,569	△1,566,569	—
計	48,329,472	10,774,195	573,008	59,676,677	△1,566,569	58,110,107
セグメント利益又は損失 (△)	4,335,113	586,775	△70,513	4,851,376	△690,095	4,161,280
セグメント資産	31,416,354	4,434,390	2,293,976	38,144,720	17,924,383	56,069,104
セグメント負債	20,939,670	2,105,337	2,525,846	25,570,854	13,963,864	39,534,719
その他の項目						
減価償却費	1,351,094	27,169	175,568	1,553,832	14,085	1,567,918
のれんの償却額	722,270	140,933	16,625	879,828	—	879,828
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	985,580	11,991	8,778	1,006,351	27,074	1,033,425

(注) 1. (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△690,095千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額17,924,383千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産34,036,534千円およびセグメント間取引消去額△16,112,150千円であります。

(3) セグメント負債の調整額13,963,864千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債30,076,015千円およびセグメント間取引消去額△16,112,150千円であります。

(4) 減価償却費の調整額14,085千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額27,074千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	37,741,813	7,528,288	109,875	45,379,977	—	45,379,977
シンガポール	6,933,749	2,004,335	—	8,938,085	—	8,938,085
その他海外	3,000,453	—	—	3,000,453	—	3,000,453
顧客との契約から生じる収益	47,676,016	9,532,624	109,875	57,318,515	—	57,318,515
その他の収益(注) 3	—	—	166,048	166,048	—	166,048
外部顧客への売上高	47,676,016	9,532,624	275,923	57,484,563	—	57,484,563
セグメント間の内部売上高 又は振替高	466,777	470,035	111,423	1,048,235	△1,048,235	—
計	48,142,793	10,002,659	387,346	58,532,799	△1,048,235	57,484,563
セグメント利益又は損失 (△)	2,289,641	123,622	△152,245	2,261,018	△692,974	1,568,043
セグメント資産	34,912,855	5,325,071	2,320,260	42,558,188	18,470,253	61,028,441
セグメント負債	21,311,829	2,940,838	2,646,223	26,898,891	14,876,284	41,775,176
その他の項目						
減価償却費	1,357,853	41,587	175,719	1,575,160	15,369	1,590,529
のれんの償却額	641,084	142,249	11,276	794,610	—	794,610
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,170,573	22,604	22,926	1,216,104	48,849	1,264,953

(注) 1. (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△692,974千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額18,470,253千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産35,870,756千円およびセグメント間取引消去額△17,400,503千円であります。

(3) セグメント負債の調整額14,876,284千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債32,276,787千円およびセグメント間取引消去額△17,400,503千円であります。

(4) 減価償却費の調整額15,369千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額48,849千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
46,374,900	9,488,300	2,246,906	58,110,107

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
8,116,146	2,449,747	651,856	11,217,750

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
45,379,977	9,104,133	3,000,453	57,484,563

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
8,621,245	2,066,528	709,558	11,397,332

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	726,961	—	39,538	766,500	—	766,500

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	24,446	—	—	24,446	—	24,446

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	722,270	140,933	16,625	879,828	—	879,828
当期末残高	5,176,453	1,266,092	137,641	6,580,186	—	6,580,186

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	641,084	142,249	11,276	794,610	—	794,610
当期末残高	4,957,878	1,172,118	131,878	6,261,876	—	6,261,876

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	463.27円	520.32円
1株当たり当期純利益金額	78.13円	38.50円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	78.10円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	1,861,345	918,789
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	1,861,345	918,789
普通株式の期中平均株式数(株)	23,822,404	23,862,131
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	11,370	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	－	－

## (重要な後発事象)

## 特別利益の計上について

当社の連結子会社である株式会社マルキチは、東京電力ホールディングス株式会社より同社が定める賠償基準に基づき、ALPS処理水放出に伴う外国政府の日本産水産物の輸入停止措置等により被った損害に係る賠償金として、2026年3月6日に880,488千円を受領しました。

当該賠償金については、2027年2月期第1四半期連結会計期間に特別利益として計上する予定です。